

環境報告書

2017



九州大学病院別府病院

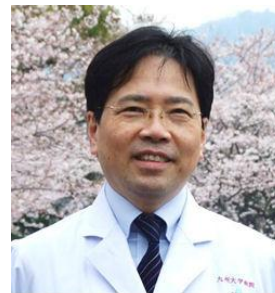
1. 目 次

1.	目次	2
2.	トップメッセージ	3
3.	別府病院概要	4・5
4.	環境安全教育	6
5.	市民公開講座	7
6.	環境活動	8
7.	エネルギー	9 ~ 11
8.	環境安全	12 ~ 14



2. トップメッセージ

九州大学病院別府病院では、内科、外科、放射線科、整形外科の4診療科を擁し、地域の皆様に最高水準の医療を提供できるよう、日々診療と研究に勤しんでいるところでございます。昨今は、様々な地域社会において、環境問題が取り沙汰されており、各診療科の医療現場におきましても、環境問題への認識が重要化してきております。世界的に見ましても、人類社会における様々な産業活動による持続的な炭酸ガス排出に伴い地球温暖化が進行していると言われていたり、化学物質による環境汚染など、環境問題は、国際的社会問題であり、医療産業においても広い視野を持って取り組むべき課題であります。医療の分野では、医療機器の運用は生命維持の観点から安易に節約することが困難でありますし、感染拡大防止のために再生利用されない消耗品も多く存在します。また、厳重管理を要する放射性物質や麻薬性医薬品を扱うといった医療産業ならではの特殊な状況も存在します。一方では、医学の急進的進歩により、先進医療の現場への導入は加速しております。このようななか、未曾有の加速度を持って超高齢社会に突入した我が国において、より多くの高齢者の方々に適切な医療を提供することは大学病院において、今後ますます重要性を増すことは疑いない所です。このような患者数増大、患者高齢化、先進医療の導入拡大においては、医療の量的拡大かつ質の上昇の両方を同時進行せねばならず、医療機器の適正な運用と医療廃棄物の適正な管理が、大学病院において、ますます重要課題となっております。私どもは、「これまでと同様に」ではなく、こういった急進的に変容して行く医療環境、すなわち高度化する医療機器運用システム、膨大化する医療廃棄物管理、先進医療導入に遅滞なく対応するべく、いわば医療環境保全新時代に突入したという認識をもって未来志向の医療環境保全に努めてまいりたいと考えております。



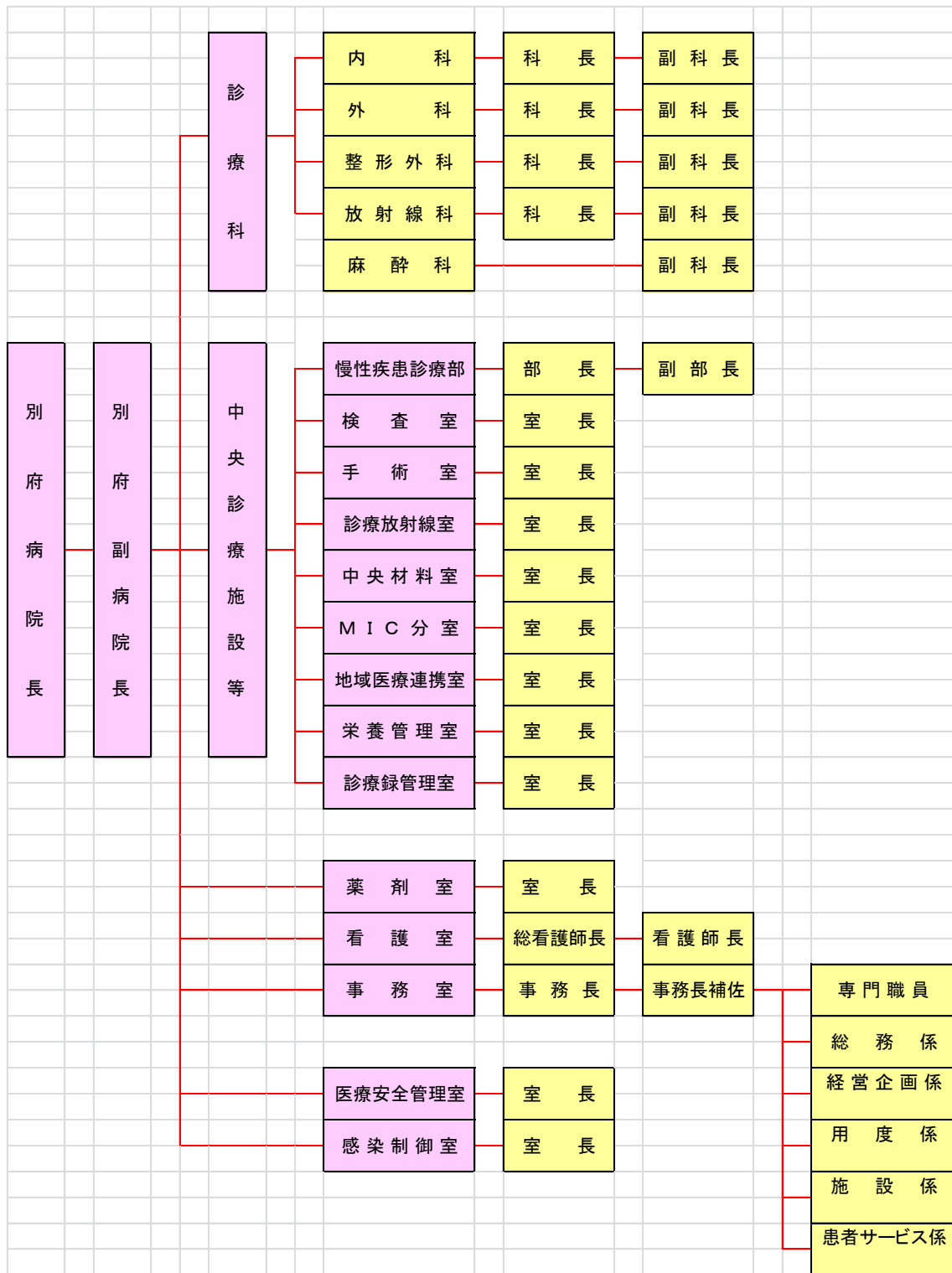
九州大学病院別府病院長
堀内 幸彦（ほりうち たかひこ）

3. 九州大学病院別府病院概要

名 称	九州大学病院別府病院
理 念	患者さんに満足され、医療人も満足する医療の提供ができる病院を目指します。
基本方針	◇地域医療との連携及び地域医療への貢献の推進 ◇プライマリ・ケア診療の充実 ◇全人的医療が可能な医療人の養成 ◇専門医療の高度化を目指した医学研究の推進 ◇国際化の推進 ◇生活の質が向上できる医療の提供
所在地	〒874-0838 大分県別府市大字鶴見字鶴見原4546 TEL 0977-27-1600 (代表) FAX 0977-27-1605 URL http://www.beppu.hosp.kyushu-u.ac.jp/
病床数	一般 104床 療養 36床
沿 革	
設 立	1931年(昭和6年) 10月 温泉治療学研究所附属病院
改組・統合	1982年(昭和57年) 4月 生体防御医学研究所附属病院
統 合	2003年(平成15年) 10月 九州大学病院別府先進医療センター
統 合	2011年(平成23年) 4月 九州大学病院別府病院
構成員 (平成28年4月現在)	
教 員	22人
医員・研修医	10人
医療技術関係職員	22人
薬剤関係職員	5人
看護関係職員	82人
事務関係職員	32人
その他職員	14人
合 計	187人

別府病院の組織図

平成28年4月1日現在



4. 環境安全教育

平成28年4月1日（金）に、九州大学病院からのテレビ中継を使い、転任者及び新規採用者に「新採用者合同研修」等に基づき、医師・看護師・職員が講師となり次のような安全教育を実施しました。

【講義内容】

1. 病院概要
2. 就業規則等について
3. 防災について
4. 薬剤とオーダーの運用について
5. 九大病院の栄養管理について
6. 診療放射線室について

平成28年度

新採用者合同オリエンテーション



九州大学病院別府病院

6. 環境活動

(1) 職員による清掃活動

病院内では、環境美化を目的として勤務時間以降に不定期ではありますが、職員（医師・技師・看護師・事務職員）による清掃活動（草取り）など、外来診療棟前ロータリーから正門周辺草取り、構内道路の落ち葉やゴミ拾いなど、環境美化のための活動を行い、梅雨前には建物の屋上樋廻りに溜まっているゴミ等の清掃を行っています。

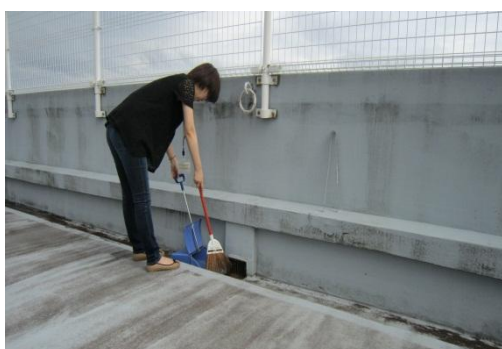
パトロール風景



構内清掃



構内清掃



建物屋上清掃



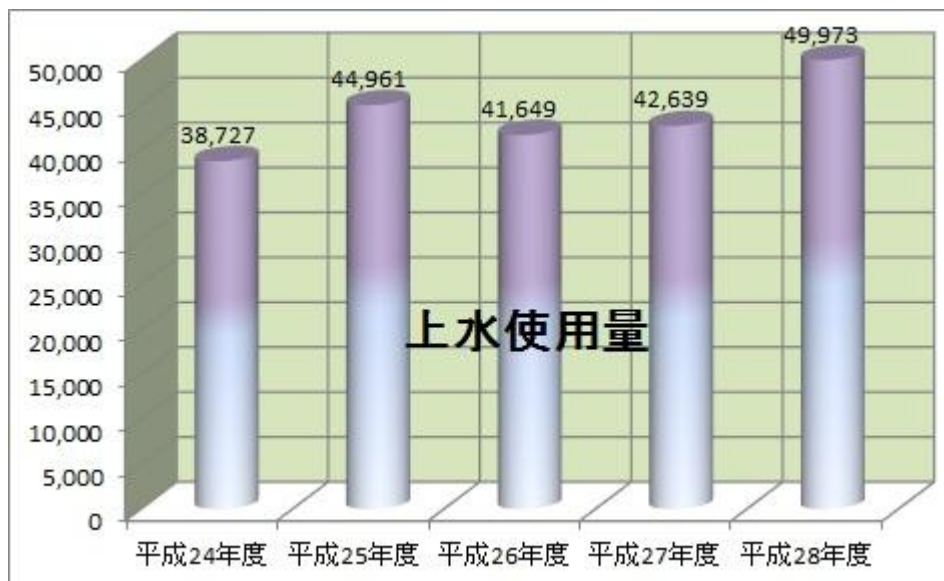
建物屋上清掃

7. エネルギー

別府病院でも、エネルギー管理を行うために下記の表を作成してエネルギーの管理資料としています。



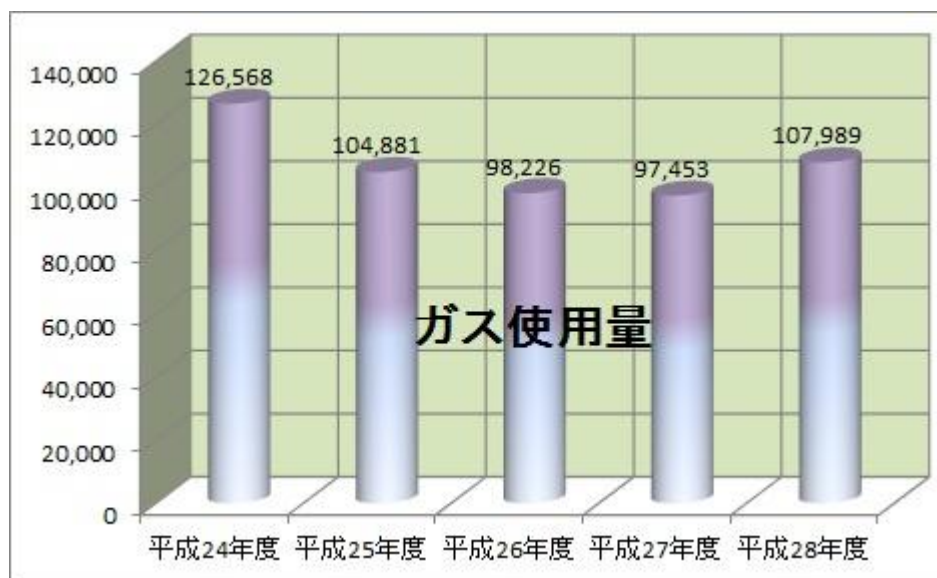
電気使用量 (kWh)



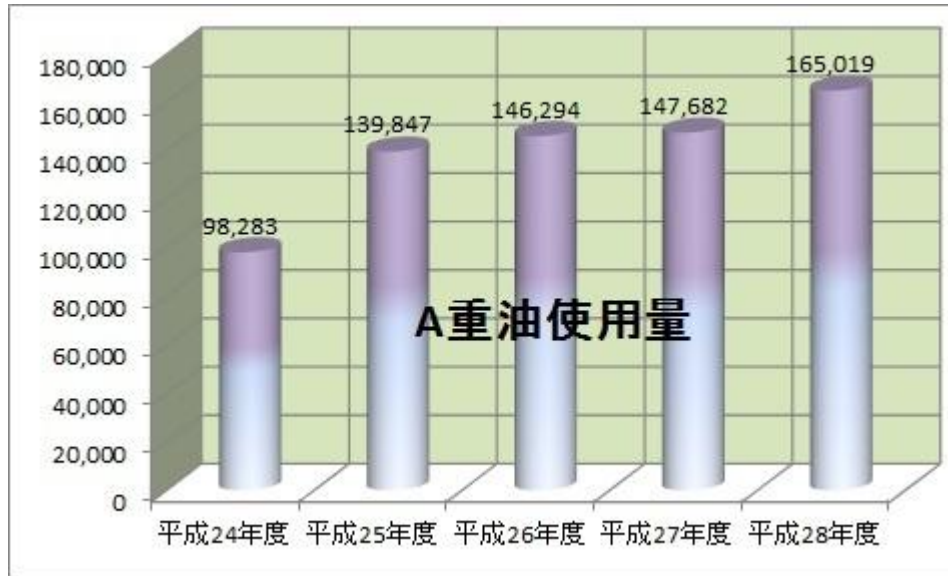
上水使用量(m3)



下水使用量(m3)

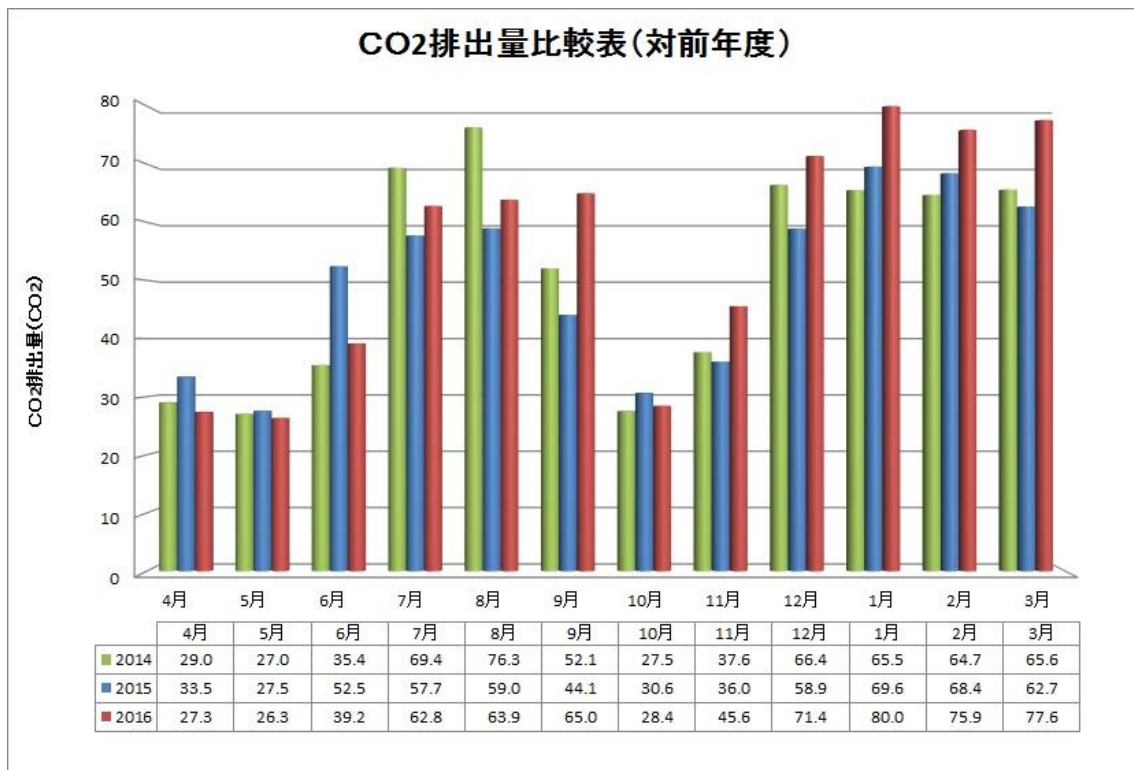


ガス使用量(m3)



A重油使用量(L)

平成24年度末、地下タンク改修のため減



CO2 排出量比較表 (月別年度比較)

8. 環 境 安 全

病棟南側及び北側に耐震補強を行いました。2016年4月に起きた熊本を震源とする地震（別府市においては震度6弱）が発生しましたが、幸いにも人的被害もなく対応することが出来ました



病棟南側耐震補強



病棟北側耐震補強

別府病院では、医療廃棄物（感染性・非感染性）及び一般廃棄物（可燃・不燃）を分別して集荷しています。医療用廃棄物については、その取り扱いについて注意する必要があります。医療で使用した針はさらに個別の専用容器に入れて廃棄しています



専用の分別容器に入れて廃棄を行っている。
左から可燃、非感染性
廃棄物、感染性廃棄物
×2



医療で使用した廃棄
する針を入れる専用容
器



廃棄物置場においても
分別して集荷している
左から段ボール、感染性
医療廃棄物、非感染性医
療廃棄物不燃物、可燃物

別府病院には、桜が多くシーズンには患者さん・別府病院関係者及び周辺住民の心を癒してくれています。本年も3月中旬から4月上旬の夜間（18：00～21：00）に病棟南側と正門通路の桜のライトアップを行いました，耐震工事のため病棟からの範囲は昨年より縮小しましたが，入院患者さんを始め看護師・医師・職員にも好評でした。また，駐車場横に花壇を設置し，フジバカマを植えました。今秋にアサギマダラが飛来することを願っています。



桜の昼間・夜間ライトアップ



花壇を設置（水仙、フジバカマ，ポピー等を植栽）